



アルテジーノ

Altesino

生産者名 アルテジーノ
生産者名 (英) Altesino

ブルネッロ・ディ・モンタルチャーノの傑出した生産者

アルテジーノは1970年設立されたモンタルチャーノ北部を代表する生産者です。15世紀に建設されたパラッツォ・アルテージ宮殿を所有するなど歴史ある土地にありながら様々な革新を成し遂げてきました。1975年にブルネッロとしては初の「クリュ＝単一畑」の概念を取り入れたワイン「モントゾーリ」をリリース。1977年には「ブルネッロ・ディ・グラッパ」を造った最初の生産者の一つとなり、1979年には当時他のイタリアワイン産地でもほとんど使われていなかったフレンチオーク樽の使用など新しい取り組みを行ってきました。評論家のマット・クレイマー氏に「真に検討に値するブルネッロ」と賞賛され、さらに評論家のジェームズサックリング氏が選ぶトップオブブルネッロ25選や、ワインスペクテーター発行の2015年トップワイン100に選出されるなど国際的に高い評価を得ており、モンタルチャーノの優れた造り手として名を馳せています。



2002年よりエリザベッタ・グヌーディ・アンジェリーニ氏がオーナーを務めています。モンタルチャーノの町よりも北寄りに位置し、所有する約土地100haの内、半分の50haが葡萄畑で6つの区画に分かれており、土壌や標高などが異なるそれぞれの畑から良質な葡萄を選別し、安定した品質のワインを造っています。

